

## e 発明塾のご利用の流れ(お申し込み手順)について

### ご利用にあたって

- ✓ e 発明塾は、1 名様から受講可能です。
- ✓ 下記の例に示す通り、「受講者ご本人によるお申し込み」のほか、社内教育の一環として「代理の方(管理者の方)によるお申し込み」が可能です。
  - 【例】・受講者が 1 名、受講者ご本人がお申し込みを行う。
    - ・受講者が 1 名、代理の方(管理者の方)がお申し込みを行う。
    - ・受講者が複数名、受講者に含まれる方がお申し込みを行う。
    - ・受講者が複数名、受講者に含まれない代理の方(管理者の方)がお申し込みを行う。
- ✓ 受講開始日は、お申し込みページ(フォーム)の候補日からお選びいただけます。
- ✓ 受講料は、請求書払い(お申し込み受付後、ご請求書発行)となっております。

### ご利用の流れ

- ① ご利用の講座をご選択ください。

e 発明塾の講座は、以下のサイトでご紹介しております。

知財・発明教育オンライン講座「e 発明塾」紹介サイト  
「e 発明塾 講座の種類」

<https://e-hatsumeijuku.techno-producer.com/#section-17>

e 発明塾 講座の種類	
講座	講座概要
知的財産入門	特許をはじめとする様々な知的財産について学ぶ講座です。
ケースで学ぶ知的財産	知的財産について身近な事例で学ぶ講座です。
特許基礎	特許制度や特許公報について基礎知識を学ぶ講座です。
本質から学ぶ特許概論	特許の活用方法、および、「特許の読み方」を学ぶ講座です。
発明提案書のための発明の把握法	「先行技術との相違点」を、明確にした「特許の書き方」を学ぶ講座です。
特許権侵害回避	特許権侵害判断の基本的な考え方について学ぶ講座です。
強い特許の作り方	「強い特許」の考え方と、自身の発明を「強い特許」へ強化する手法を学ぶ講座です。
アライアンスと知的財産	「研究開発に関わる契約の心構え」を、実例をもとにした事例で学ぶ講座です。
開発テーマ企画・立案における特許情報分析の活用	開発テーマの企画・立案における特許情報の活用を実例を追体験しながら学ぶ講座です。
知財戦略(1)	収益モデルを踏まえた知財の創出、および、知財戦略の立案について学ぶ講座です。
課題解決思考(1)	「コア技術の強みが生きる用途」のアイデア創出法を、事例を通じて学ぶ講座です。
課題解決思考(2)	既存製品や先行技術/特許の壁を乗り越え、さらに優れた発明を創出する手法を学ぶ講座です。

本文書の掲載内容(文章、イラスト、表など)に関するすべての著作権は、TechnoProducer(株)に帰属するか、TechnoProducer(株)が著作権者より許諾を得て使用しているものです。著作権者の許諾なく、本文書の掲載内容の一部およびすべてを複製・印刷、転載、配布、送信、翻訳、変形等することを固く禁じます。

② ご利用の講座の紹介ページを表示する。

e発明塾 講座の種類	
講座	講座概要
知的財産入門	特許をはじめとする様々な知的財産について学ぶ講座です。
ケースで学ぶ知的財産	知的財産について身近な事例で学ぶ講座です。
特許基礎	特許制度や特許公報について基礎知識を学ぶ講座です。
本質から学ぶ特許概論	特許の活用方法、および、「特許の読み方」を学ぶ講座です。
発明提案書のための発明の把握法	「先行技術との相違点」を、明確にした「特許の書き方」を学ぶ講座です。
特許権侵害回避	特許権侵害判断の基本的な考え方について学ぶ講座です。
強い特許の作り方	「強い特許」の考え方と、自身の発明を「強い特許」へ強化する手法を学ぶ講座です。
アライアンスと知的財産	「研究開発に関わる契約の心構え」を、実例をもとにした事例で学ぶ講座です。
開発テーマ企画・立案における特許情報分析の活用	開発テーマの企画・立案における特許情報の活用を実例を追体験しながら学ぶ講座です。
知財戦略（1）	収益モデルを踏まえた知財の創出、および、知財戦略の立案について学ぶ講座です。
課題解決思考（1）	「コア技術の強みが生きる用途」のアイデア創出法を、事例を通じて学ぶ講座です。
課題解決思考（2）	既存製品や先行技術／特許の壁を乗り越え、さらに優れた発明を創出する手法を学ぶ講座です。

紹介サイトの赤枠部分(講座名)をクリックすると、それぞれの講座の紹介ページが表示されます。

お申し込みは、それぞれの講座の紹介ページから行っていただきます。

- ✓ 同じ講座、かつ、同じ受講期間(受講開始日)の場合、複数名の受講者一括でのお申し込みが可能です。
- ✓ 複数の講座をご利用の場合は、講座ごとのお申し込みをお願いいたします。
- ✓ 同一講座を複数名でご利用、かつ、ご利用者によって異なる受講期間(受講開始日)を設定する場合、受講期間(受講開始日)ごとのお申し込みをお願いいたします。

- ③ ご利用講座の紹介ページ下部にある  
 「(講座名)受講申し込みページに移動する」ボタンをクリックしてください。  
 ご利用講座の「お申し込みページ(フォーム)」が表示されます。

「(講座名)受講申し込みページに移動する」ボタン (e 発明塾「知的財産入門」の例)



「お申し込みページ(フォーム)」 (e 発明塾「知的財産入門」の例)



- ✓ 「(講座名)受講申し込みページに移動する」ボタンをクリックしても、  
 「お申し込みページ(フォーム)」へアクセスできない場合は、  
 e-hatsumeijuku@techno-producer.com までお問い合わせください。

④ 「お申し込みページ(フォーム)」のご入力をお願いいたします。

- ✓ フォームにご入力いただく氏名等の情報は、お申し込みをする方ご本人の情報をご入力ください。下記の例に示す通り、「受講者ご本人によるお申し込み」のほか、社内教育の一環として「代理(管理者の方)によるお申し込み」が可能です。

【例】受講者が1名、受講者ご本人がお申し込みを行う。  
 受講者が1名、代理の方(管理者の方)がお申し込みを行う。  
 受講者が複数名、受講者に含まれる方がお申し込みを行う。  
 受講者が複数名、受講者に含まれない代理の方(管理者の方)がお申し込みを行う。

お申し込みフォーム	
氏名 <b>必須</b>	姓: <input type="text" value="例) 山田"/> 名: <input type="text" value="例) 太郎"/>
会社名 <b>必須</b>	<input type="text" value="例) 山田株式会社"/>
部署名 <b>必須</b>	<input type="text" value="例) 営業部"/>
役職	<input type="text" value="例) 部長"/>

- ✓ 受講者の情報(氏名、メールアドレス)は、お申し込みページからダウンロードする受講者登録シートにご入力ください。受講者情報をご入力後、アップロードしていただきます。

受講者登録シート <b>必須</b>	登録シートフォーマットは、 <a href="#">こちら</a> からダウンロードしてください。ダウンロードされたファイル内に、記入方法に関する説明がございます。 <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません
--------------------	--

- ✓ 受講期間(受講開始日)は、お申し込みページ(フォーム)の候補日からお選びいただけます。

受講期間 <b>必須</b>	<input type="text" value="▼"/> <small>※土日・祝祭日、および、年末年始(毎年12月29日～1月3日)は休業日です。        上記期間に頂いたご質問・お問い合わせに関しては、翌営業日以降の対応とさせていただきます。予めご了承ください。</small>
----------------	---

- ✓ 必須の項目は必ずご記入ください。
- ✓ 必要事項をご記入後、「次へ」ボタンをクリックし、お申し込みを完了してください。

以上

Ver.20191218v2